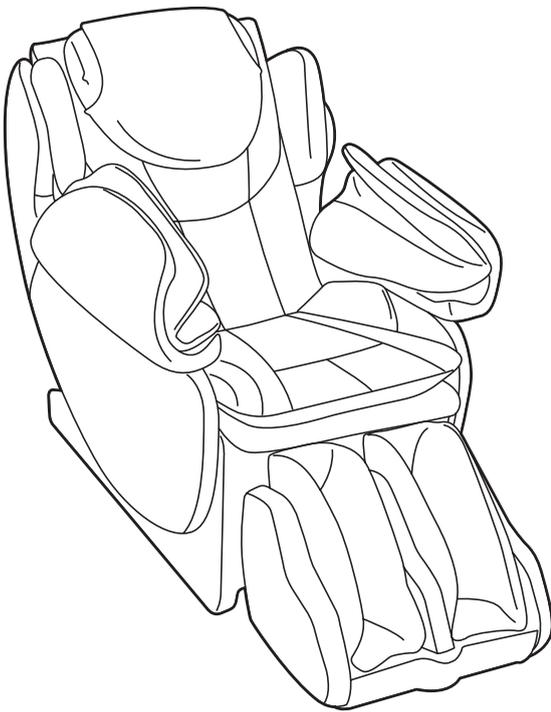


MEDICALCHAIR 3S 匠 TAKUMI

ファミリーメディカルチェア 3S 匠

FDX-S9000

このたびは、ファミリーメディカルチェア 3S 匠をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この製品は、疲労の回復・改善を目的としたさまざまなマッサージが楽しめるいただけます。皆様の日々の健康管理の良きパートナーとして末永くご愛用ください。



もくじ

■ 安全上のご注意	1
■ おもな特長と使用目的または効果	4
■ 各部の名前とはたらき	5
■ ご使用の前に	7
■ 椅子の調節	11
■ 使い終わったら	17
■ コースの種類と特長	18
■ 自動コース	19
■ お好みコース	21
■ 各ボタンの動作と組み合わせ	23
■ Q&A	24
■ 故障かな?と思ったら	25
■ 安全のために商品の点検を	26
■ 保管とお手入れの仕方	27
■ アフターサービスについて	28
■ 仕様	29
■ お問い合わせ窓口・保証書	裏表紙

ご使用前には、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

日本国内専用 この製品は日本国外への輸出と使用を禁止しています。
PROHIBIT THE EXPORT AND THE USE OF THE PRODUCT OUTSIDE OF JAPAN.
この製品に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。
よってこの製品を国外に持ち出した場合、保証及び修理対応はできませんのでご了承ください。
JAPANESE EQUIPMENT SPECIFICATION WARRANTY APPLIES ONLY IN JAPAN.
WARRANTY INCLUDING REPAIRS BY THE MANUFACTURER DOES NOT APPLY IF THE PRODUCT IS TAKEN OUT OF JAPAN.

◎「取扱説明書」は、いつでも見られるように大切に保管してください。
◎この製品は、部品調達及び部品組み立てを中国にある弊社工場で行い、日本国内の弊社工場にて企画/開発/設計から最終組み立て、及び品質保証をおこなっております。
◎この製品は、一般家庭用として設計されていますので、一般家庭以外（業務用等）でご使用の場合は、お買い上げの販売店または『製品に関するお問い合わせ窓口』にご相談ください。

添付文書
取扱説明書

Massage
+
Medical



安全上のご注意

ご使用前に、この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください。この取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。
なお、各部の名前については5～6ページをご覧ください。

お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

表示の種類

 警告	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う危険性が想定される場合。
 注意	誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される場合。

図記号の種類と意味

 禁止	禁止の行為であることを示しています。
 分解禁止	分解してはいけないことを示しています。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で扱ってはいけないことを示しています。
 禁止	風呂・シャワー室等で使用してはいけないことを示しています。
 強制	行為を強制したり指示したりするものです。
 プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
 アース 取り付け	アースを取り付けることを示しています。

ご使用場所の注意

 注意	
 禁止	●浴室やサウナ、湿気が多い場所では使用しないでください。 →感電や故障の原因になります。
 強制	●床面が水平な場所に置いて使用してください。 →不安定な場所では本体が転倒し事故の原因になります。
 アース 取り付け	●万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。 詳しくは、8ページをご覧ください。
 禁止	●アース線はガス管・水道管・電話線・避雷針には絶対に接続しないでください。

ご使用前の注意点

警告

-  禁止
- 次の人は使用しないでください。
 - 医師からマッサージを禁じられている人 例：血栓（塞栓）症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎および皮膚感染症【皮下組織の炎症を含む】等。○ 急性の頸椎ねんざ（むちうち症）の疑いのある人
 - 電源は交流100V以外では使用しないでください。
 - 火災や感電の原因になります。
 - 変圧器を用いた使用はしないでください。
 - 故障や感電の原因になります。
 - 電源コードや電源プラグがいたんだ状態、またはコンセントの差し込みがゆるいとき等は使用しないでください。
 - 感電やショート・発火の原因になります。
 - マッサージの前には必ず施療部の布地が破れていないか確認してください。また、その他の部分に布地の破れがないことを確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、『修理等に関するお問い合わせ窓口』（裏表紙に記載）にご連絡ください。施療部の布地を外したり、破れた状態で使用することは大変危険ですので、絶対にしないでください。
 - 布地が破れた状態で使用すると、ケガや感電のおそれがあります。

-  強制
- 次の人は、使用前に医師に相談してください。
 - 心臓に障害のある人 ○ 糖尿病等による高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
 - 骨粗しょう（鬆）症の人やせきつ（脊椎）の骨折、急性[とう（疼）痛性]疾患の人 ○ 施療部位に創傷のある人
 - 体温38℃以上（有熱期）の人 例：急性炎症症状[けん（倦）怠感、悪寒、血圧の変動等]の強い時期。衰弱しているとき
 - 妊娠初期の不安定期または出産直後の人 ○ ペースメーカー等の電磁障害を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
 - 背骨（脊椎）に異常のある人または背骨が左右に曲がっている人
 - かつて医師に治療を受けた部位、または現在治療中の疾患部位へ使用する人 ○ 悪性のしゅよう（腫瘍）のある人
 - 安静を必要とする人 ○ 内臓疾患（胃炎、腸炎、肝炎）等の急性症状のある人 ○ 温度感覚喪失が認められる人
 - 医師の治療を受けている人、特に体の異常を感じている人 ○ リウマチ症、痛風等により関節が変形している人
 - めまい、ふらつき、耳鳴りの症状がある人 ○ 捻挫、肉離れ等の炎症性の人 ○ 腱鞘炎、またはそのおそれのある人
 - 特定の病気をお持ちでない場合でも、高齢者や骨が弱いと思われる方は使用前に医師に相談してください。
 - 使用しても、効果が現れない場合、医師又は専門家に相談してください。

注意

-  禁止
- この取扱説明書の使用法以外の使い方をしないでください。また、本機と他の治療器や電気毛布等を併用しないでください。
 - 体に悪い影響を与えたりケガの原因になります。
 - 人をのせたまま移動しないでください。
 - 本体の転倒により、事故やケガの原因になります。
 - フットレストを上げたまま椅子に座らないでください。
 - フットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。また、本体の転倒により事故やケガの原因になります。
 - 付属品以外のものを用いて本機を使用しないでください。

-  強制
- 電源プラグをコンセントに差し込む前に主電源スイッチが切れていることを確認してください。
 - 故障や感電の原因になります。
 - 電源プラグおよびコネクタは確実に最後まで差し込んでください。
 - 感電やショート・発火の原因になります。
 - ご使用前にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。
 - ご使用前には背もたれを完全に起こし体調に応じてリクライニング角度を調節し、はじめは弱い刺激でマッサージしてください。
 - はじめからマッサージの刺激を強くすると、ケガのおそれがあります。特に高齢者や骨が弱いと思われる方は、十分注意してマッサージしてください。
 - 安全のために、メカの位置を確認し、収納位置にない場合は、主電源スイッチを入れ、機器が正常に動作することを確認してからゆっくり座ってください。
 - 椅子に腰掛けたり、椅子から立ち上がる時以外は、フットレストの上ののる、立つ、座る等の行為はしないでください。
 - 転倒による事故やケガ、故障の原因になります。
 - しばらくご使用にならなかった後、再びご使用になるときは必ずもう一度この取扱説明書をよくお読みの上、機器が正常に動作することを確認してからご使用ください。

ご使用時の注意点

警告

-  禁止
- 電源コードやリモコンのコードを本体に巻きつけたり、本体の脚で踏んだりしないでください。また、電源コードやリモコンのコードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。
 - コードが破損し、火災や感電の原因になります。
 - 本体やリモコンに水等をこぼさないでください。
 - 感電やショート・発火の原因になります。
 - お子様や自分で意思表示ができない人や身体の不自由な人に使用させないでください。また、お子様やペットを、本体の上や本体の周辺（背もたれの後ろや座・フットレストの下部）で遊ばせたり、本体の上ののせたり、座らせたりしないでください。
 - ただし、学習力アップコースに限り中学生以上のお子様を使用することができます。その場合、必ず保護者が付き添ってください。
 - 事故やケガの原因になります。
 - 椅子に2人以上座ってのご使用はおやめください。特に小さなお子様（乳児等）を抱きかかえてのご使用はおやめください。
 - 事故やケガの原因になります。
 - 布地が破れた状態では使用せず、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - 事故やケガ・感電の原因になります。修理は『修理等に関するお問い合わせ窓口』（裏表紙に記載）にご相談ください。
 - フットレストを手で持ち上げた状態で急に手をはなさないでください。

-  ぬれ手禁止
- ぬれた手で座ったり、ぬれた手で操作したりしないでください。
 - 感電や故障の原因になります。

-  強制
- マッサージコース開始前やリクライニングを倒すときや起こすとき、必ず周囲に人（特にお子様）やペットがいないことを確認してください。また、背もたれの後ろやフットレストの下に体や物をはさまないようにしてください。
 - 事故やケガの原因になります。
 - 体や物がはさまこまれた場合、リクライニングボタンを押して安全な位置まで戻してください。

安全上のご注意

ご使用時の注意点

⚠️ 注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●素肌では使用しないでください。 ●マッサージおよび椅子としての目的以外には使用しないでください。 →事故やケガの原因になります。 ●頭部、胸部、腹部、関節部(ひじ、ひざ等)には使用しないでください。 →気分が悪くなったり、ケガの原因になります。首筋等には柔らかいタオルを当てて強い刺激を避けてご使用ください。 ●もみ玉が上下する部分、リクライニング等の可動部に手や足を入れしないでください。また、髪飾り、ネックレス、腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物をつけて使用しないでください。 →ケガの原因になります。 ●フットレストは脚部以外には使用しないでください。 →ケガの原因になります。 ●マッサージチェアを無人で動作させないでください。 →事故やケガの原因になります。
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●緊急時や動作中に異常を感じたときは、リモコンの[急停止]ボタンを押して、動作を停止させてください。 ●使用中に体に激しい痛みや異常を感じたときは、ただちに使用を中止し医師に相談してください。 ●マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがった刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止し『製品に関するお問い合わせ窓口』(裏表紙に記載)にご相談ください。 →強い刺激のまま使用を続けるとケガのおそれがあります。 ●マッサージ中は眠らないように注意してください。 →ケガの原因になります。 ●マッサージは、1回15分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。 →長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。1日当たりのマッサージは、通算30分程度を目安にして時間をあけてご使用ください。 ●腕部のマッサージ中にアームレストから腕が抜けた場合、無理に腕を入れしないでください。 →無理に入れようとすると、故障の原因になります。 ●脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れしないでください。 →無理に入れようとすると、故障の原因になります。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ●停電のとき、または停電の可能性があるときはただちに使用を中止して主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →停電復帰時、事故やケガのおそれがあります。 ●落雷の可能性のあるときは、ただちに使用を中止して、主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●動かない場合や異常を感じたときは、事故防止のため、ただちに使用を中止して主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、『修理等に関するお問い合わせ窓口』(裏表紙に記載)に点検・修理を依頼してください。 →感電や漏電・ショート等による火災のおそれがあります。

ご使用後や使用しないときの注意点

⚠️ 注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●使用後は必ず主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。 ●電源コードは本機以外では使用しないでください。 ●本機を使用後は、必ず背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろしてください。 ●使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。 ●本機に物を載せないでください。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。 →感電やショートによる火災の原因になります。 ●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。 ●ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 →ホコリや湿気で絶縁劣化し、感電や漏電・火災の原因になります。

その他の注意点

⚠️ 警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●本体の上に立たないでください。座部以外に座る等して、上から強い衝撃を与えないでください。 →転倒による事故やケガ、故障の原因になります。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●機器が故障した場合は、勝手に修理せず、販売店または『修理等に関するお問い合わせ窓口』(裏表紙に記載)に連絡してください。 ●電源コードが破損した場合、危険ですので電源コードの交換は『修理等に関するお問い合わせ窓口』(裏表紙に記載)に交換の依頼をしてください。 ●機器は改造しないでください。 →火災や感電、ケガの原因になります。

⚠️ 注意

 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●他の人に譲渡、貸与するときは、本体とともにこの取扱説明書を必ずお渡しください。
---	--

お願い

- 製品及び付属品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口で正しい廃棄方法をお問い合わせください。

おもな特長と使用目的または効果

特長

2つに分かれて同時にマッサージする

デュアルメカ・シンクロシステム

背もたれ部に「首専用」「腰専用」の2つのメカを搭載しました。それぞれのメカが離れた部位を同時にマッサージしたり、1つの部分を2つのメカでマッサージするなど、多彩な動きをおこないます。

人の声でコースについて案内する

音声案内機能

メディカルコースの目的や内容など、コースに合わせて案内をする他、呼吸のガイダンスやマッサージについての説明などをおこないます。

エアーマッサージ充実

全身エアーマッサージ機能搭載

足裏からふくらはぎをマッサージするフットレスト、臀部をマッサージする座、肩から指先までをもむ腕・肩ユニットと全身をくまなくエアーマッサージします。

心地よい姿勢を簡単調節できる

電動リクライニング機能

背もたれの角度を床面に対して約115°～約160°の範囲内で、フットレストの角度を約90°の範囲内で、それぞれお好みの角度に調節できます。

医療界のプロフェッショナルと共同開発

新メディカルプログラム

「ストレス解消コース」「姿勢調整コース」など、それぞれの目的を科学的データを元に各プロフェッショナルと共同開発しました。これまでにないメカとプログラムで体と心をほぐします。

アジャストセンサーによる

自動指圧点検索機能

マッサージ前に、その人の体型に応じて指圧点を自動的に検索。体型や目的に合わせて効果的なマッサージがおこなえるようになっています。

LEDで見やすい

スタイリッシュなリモコン

選択したコースボタンのLEDが光るので分かりやすく、ボタン操作も簡単です。さらに肩位置検索や、扉内部での操作をLEDで表示します。

手元・座面を温める

手元・座面温熱ヒーター搭載

手元・座面にヒーターを搭載しています。身体を温めながらマッサージすることにより、リラックス効果を促します。

【おもな特長と使用目的または効果】

使用目的または効果

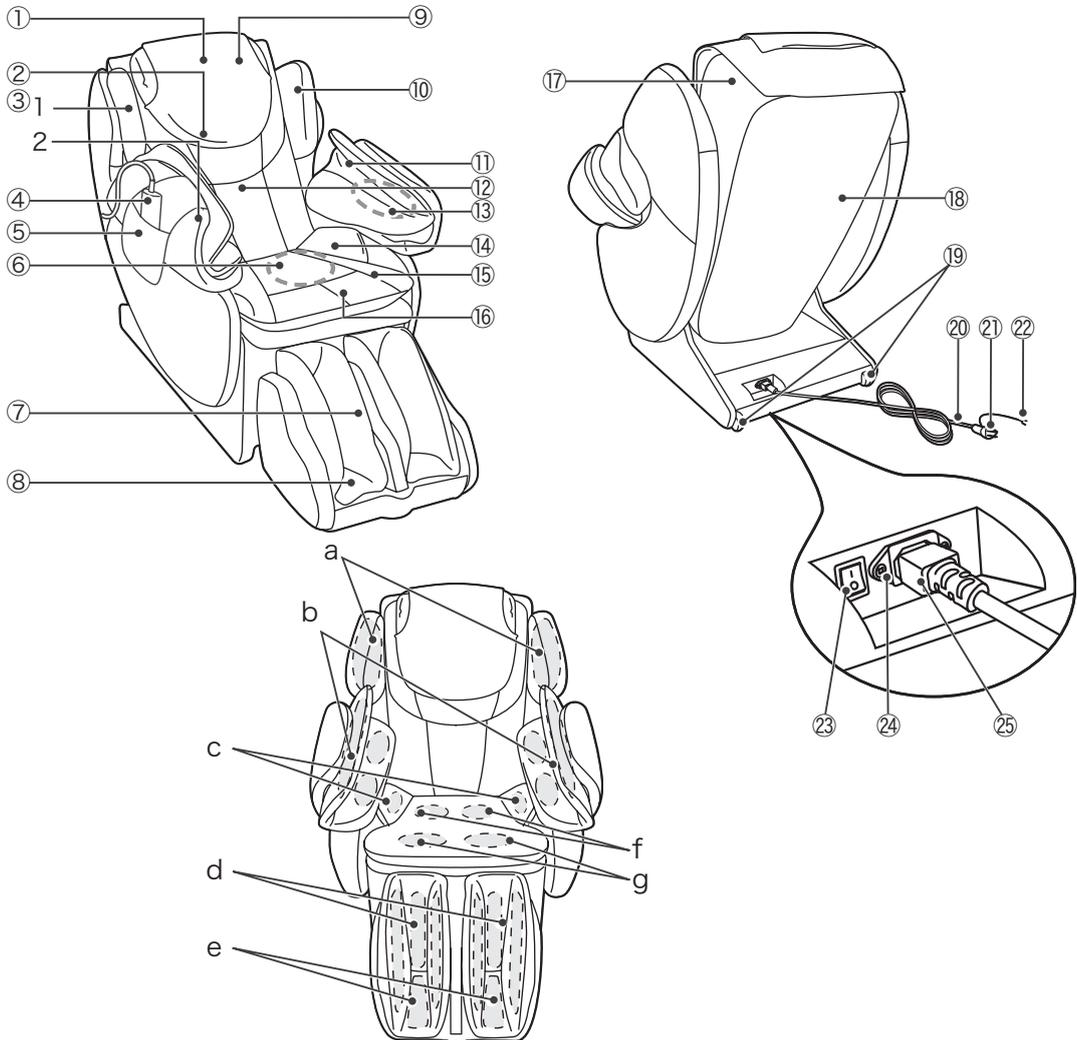
あんま・マッサージの代用。一般家庭で使用すること。

- 疲労回復
- 筋肉の疲れをとる
- 神経痛・筋肉痛の痛みの緩解
- 血行をよくする
- 筋肉のこりをほぐす

※本機のリモコン、付属品の名称等に「指圧」の文言を使用しておりますが、使用目的または効果に指圧の代用は含まれておりません。

各部の名前とはたらき

本体



【各部の名前とはたらき】

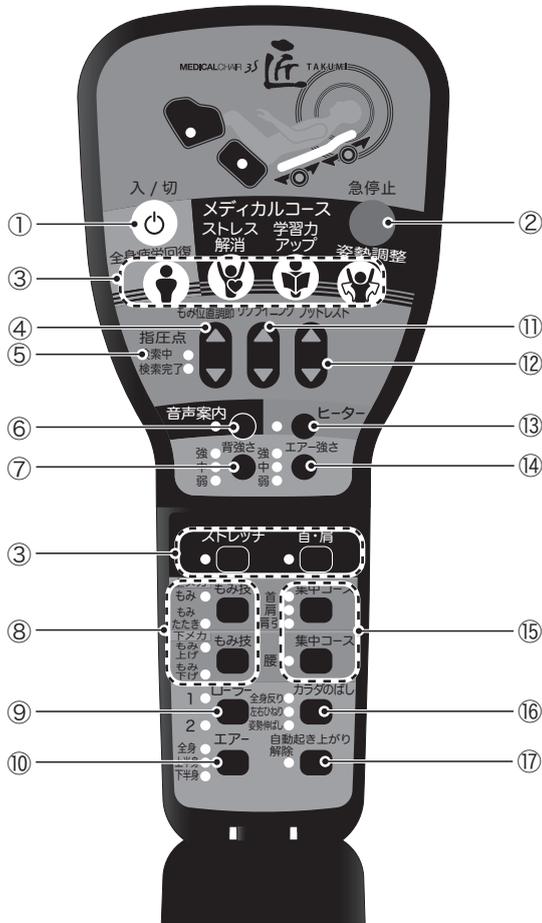
①	枕(小)(枕カバー付き)
②	枕(大)
③	アームレスト / 左右各1個
・ 1	肩ユニット
・ 2	腕ユニット
④	リモコン
⑤	リモコンポケット
⑥	座面ヒーター / 1個
⑦	フットレスト
⑧	足裏エア指圧パッド用ポケット (P.15)
⑨	もみ玉 (通常は背もたれ上部に収納されています)

⑩	肩エア指圧パッド用ポケット (P.15)
⑪	腕エア指圧パッド用ポケット (P.15)
⑫	背パッド
⑬	手元ヒーター / 左右各1個
⑭	骨盤エア指圧パッド用ポケット (P.15)
⑮	座
⑯	太ももエア指圧パッド用ポケット (P.15)
⑰	背もたれ
⑱	裏カバー
⑲	キャスター
⑳	電源コード

㉑	電源プラグ
㉒	アース線
㉓	主電源スイッチ
㉔	インレット
㉕	コネクタ

a	肩エアセル	/10個
b	腕エアセル	/6個
c	骨盤エアセル	/4個
d	ふくらはぎエアセル	/8個
e	足裏エアセル	/26個
f	お尻エアセル	/4個
g	太ももエアセル	/6個

リモコン



①	入/切ボタン	リモコンの電源の「入」「切」をおこないません。リモコンの電源が「入」の状態では緑色、「切」の状態ではオレンジ色に点灯します。動作中に押すと、もみ玉が収納位置まで戻ってから停止します。
②	急停止ボタン	緊急時や動作中に異常を感じたときに押してください。その場で動作が停止します。急停止中の時は入/切ボタンが赤色に点滅します。
③	メディカルコース	各ボタンでコースを選択できます。
④	もみ位置調節ボタン	指圧点検索時の肩位置や、手動コースの中もみ玉の位置の調節に使用します。
⑤	指圧点検索表示ランプ	指圧点の検索中と検索完了をランプでお知らせします。
⑥	音声案内ボタン	マッサージ中の音声案内の入/切が選択できます。
⑦	背強さボタン	上半身のマッサージの強さを調節できます。
⑧	もみ技ボタン	背中の上メカ、下メカのもみ技を選択できます。各ボタンで、もみ、もみたたきまたは、もみ上げ、もみ下げを選択できます。
⑨	ローラーボタン	1・2を選択できます。
⑩	エアボタン	全身、上半身、下半身を選択できます。
⑪	リクライニングボタン	リクライニング角度を調節します。
⑫	フットレストボタン	フットレスト角度を調整します。
⑬	ヒーターボタン	手元と座面のヒーターの入/切が選択できます。
⑭	エア強さボタン	エアマッサージの強さを調節します。
⑮	集中コースボタン	背中の上メカ、下メカの集中コースができます。各ボタンで、首、肩、肩引、または腰を選択できます。
⑯	カラダのばしボタン	全身反り、左右ひねり、姿勢伸ばしを選択できます。
⑰	自動起き上がり解除ボタン	コース終了時の、リクライニングの自動起き上がりを解除します。

【各部の名前とはたらき】

警告	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンに水等をこぼさないでください。 ●ぬれた手で操作しないでください。
注意	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの上に座ったり、落としたり、踏んだり、コードを強くひっぱったりしないでください。 ●先のとがったものやかたいものでボタンを押さないでください。 →破損の原因になります。

ご使用前に

- この製品は、背もたれが倒された状態で梱包してお届けしています。ご使用前には、必ず背もたれを起こしてください。
- 冷えきった室内の温度を上げて使用するときには、室温を急に上げず、徐々に上げてください。本機を冷えきった状態のまま暖かい室内に持ち込んだときは、1時間ほど待ってから使用してください。
→動作部に露が生じ、性能を十分発揮できなくなることがあります。

設置場所について

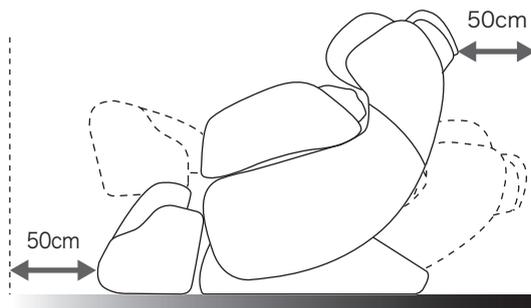
リクライニングをしたときに壁や物に当たらないように、本体前後のスペースを約50cm以上確保してください。



注意

- 浴室やサウナなど、湿気が多い場所では使用しないでください。
- 床面の水平な場所に置いて使用してください。
- ゴミやホコリの多い場所、または周囲温度が高い場所(40℃以上)では使用しないでください。
- 直射日光が当たる場所やストーブの近くなど、直接高温になる場所に設置しないでください。
- タバコや灰皿などの火気類を近づけないでください。

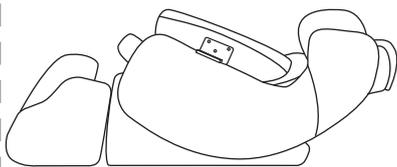
- 床面の傷つき防止や運転中の音をやわらげるためにも本体下にカーペットなどを敷いてください。(ホットカーペットは敷かないでください。)
- 重量物ですので、下ろすとき床面を傷つけないように注意してください。
- テレビやラジオなどのAV機器から1m以上離してください。雑音が入ることがあります。
- 体重100kgの人が座った状態で1cmあたり約3.0 kgの荷重がかかります。



同梱物の確認

梱包箱には本体と同梱物が入っていることを確認してください。

本体



本体

同梱物



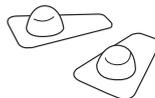
取扱説明書(本誌)



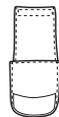
ACコード



緩衝パッド



足裏指圧パッド(2個)



リモコンポケット



座面クッション



枕(小)
(枕カバー付き)

搬入/移動の仕方

移動の際は、主電源スイッチを切り、電源プラグ及びアース線をコンセントから抜き、電源コードのコネクタもインレットから抜いてください。

キャスターで移動するとき

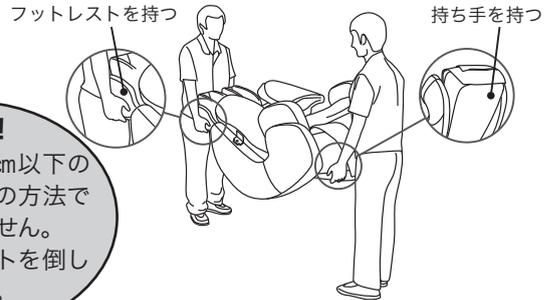
リクライニングを起こし、フットレストの横を持って前側を浮かせ、キャスターで移動してください。



キャスター

持ち上げて運ぶとき

リクライニングを倒し、裏カバー上部の持ち手とフットレストの横を持って、持ち上げて移動してください。



フットレストを持つ

持ち手を持つ

注意!

通路幅が77cm以下の場合は、通常の方法では移動できません。
※アームレストを倒した状態です。

床を傷つけるおそれがありますので、マット等を敷いて移動してください。

本体を落とすと床を傷つけたり、ケガをしたりするおそれがありますので、しっかり持ってください。

通常の方法では搬入/移動ができない場合は、アームレストを取りはずして頂くか、お買い上げの販売店にご相談ください。

※アームレストの取りはずし方については、P.9をご覧ください。

- 重量物ですので搬入移動時に、製品を落としたり、ケガ等しないよう、運搬用手袋を装着してください。
- 重量物ですので搬入移動時には腰等を痛めないようご注意ください。
- リモコンがついていますので、移動時に落とさないよう注意してください。



注意

- 人をのせたまま移動させないでください。
- 電源コード、アース線をコンセントからはずし、電源コードのコネクタもインレットから抜いて移動してください。
→電源コード、アース線が破損し、火災や感電の原因になります。

アースの取付け方

万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。

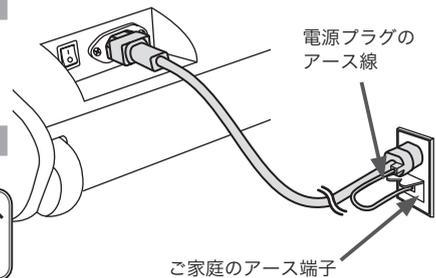
①電源コンセントにアース端子がある場合

電源プラグから出ているアース線を、電源コンセントのアース端子に確実に接続してください。アースがはずれたり、端子がゆるんでないかときどき点検してください。

②電源コンセントにアース端子がない場合

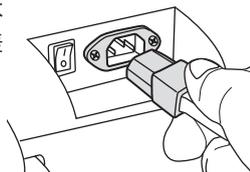
お買い上げの販売店にご相談ください。

電源コードは、必ず本機器に付属のものをご使用ください。とくに、電源コードのプラグ部にアース線がついていないものは万一の感電を防ぐことができませんので絶対に使用しないでください。

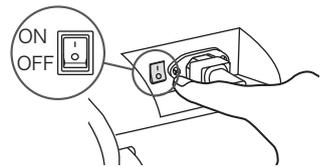


主電源の入れ方

- ① 電源コードのコネクタを本体左後部のインレットに差し込みプラグをコンセントに差し込みます。



- ② 本体左後部の主電源スイッチを入れます。



※もみ玉が途中で止まっているとき主電源スイッチを入ると、もみ玉は自動的に収納位置(背もたれ上部)まで移動して停止します。



警告

- 変圧器を用いた使用はしないでください。
→故障や感電の原因になります。
- 日本国外では使用しないでください。
→故障や感電の原因になります。



注意

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に主電源スイッチが切れていることを確認してください。
- 電源プラグは確実に最後まで差し込んでください。
- ご使用前にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。

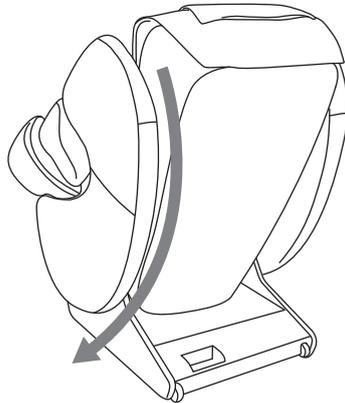
ご使用前に

アームレストの取りはずし方

通常の搬入方法で搬入できない場合は、左右のアームレストを取りはずすことができます。アームレストの取りはずしをおこなうときは主電源を切り、電源コードのコネクタをインレットから抜いてください。

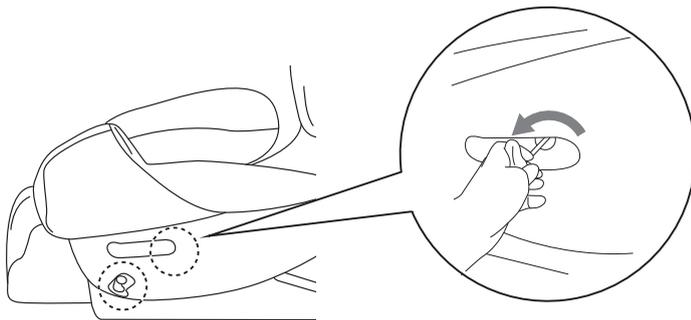
- 取りはずすには、市販の六角レンチ(5mm)をご用意ください。
- 重量物ですので作業時はケガ等をしないよう、作業用手袋を装着してください。

①ファスナーを開けてください。

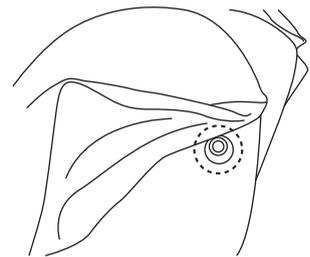


②縫製品をめくり図示の様な向きでビス、座金を六角レンチを使用して取りはずします。(○印部分アームレスト下2箇所、肩部分1箇所)の片側計3箇所)

[アームレスト下]



[肩]



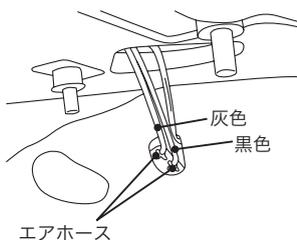
③アームレストを取りはずします。

※この時点ではまだエアホースとハーネスが接続された状態のため、無理に引っ張らないでください。

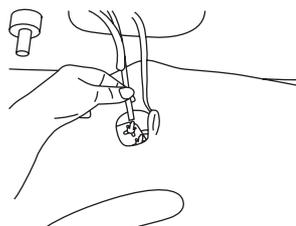
④エアホースとハーネスを取りはずします。

- エアホースとハーネスを無理に引っ張らないでください。
- アームレストがはずれやすくなっています。支えながら作業してください。

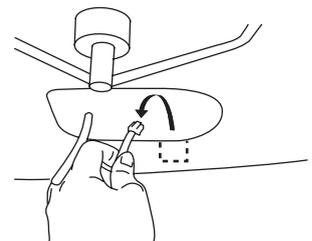
①アームレストを本体から少しずらします。



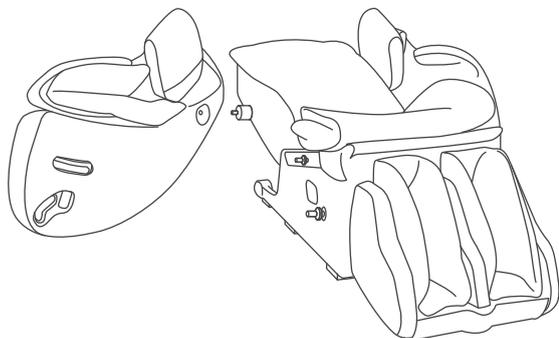
②エアホースはアームレスト側はずしてください。



③ハーネスは本体側はずしてください。



⑤アームレストを取りはずします。



⚠注意

●電源コード、アース線をコンセントからはずし、電源コードのコネクタもインレットから抜いて作業してください。
→電源コード、アース線が破損し、火災や感電の原因になります。

アームレストの取付け方

アームレストの取りはずし方の逆の手順で取り付けてください。

⚠注意

●電源コード、アース線をコンセントからはずし、電源コードのコネクタもインレットから抜いて作業してください。
→電源コード、アース線が破損し、火災や感電の原因になります。

ご使用前に

布地の確認

ご使用前には布地の破れがないか確認してください。



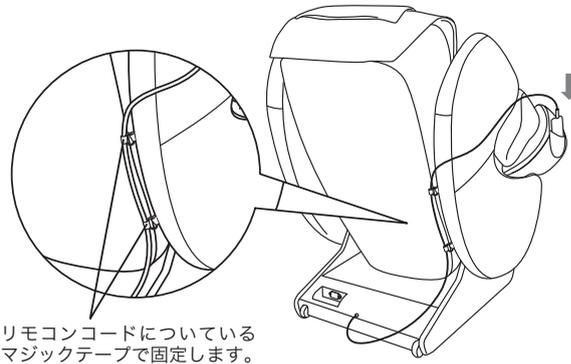
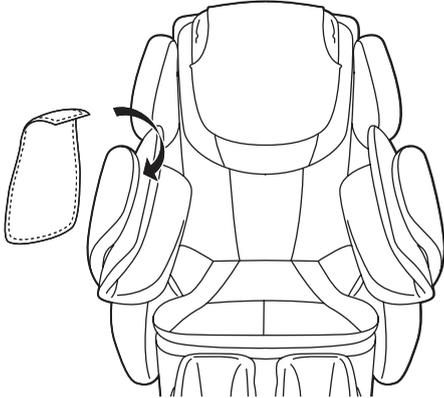
●ご使用前には必ず本体布地が破れていないか確認してください。またその他の部分に布地の破れがないことを確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、『修理等に関するお問い合わせ窓口』（裏表紙に記載）にご連絡ください。本体布地をはずしたり、破れた状態で使用することは大変危険ですので、絶対にしないでください。

リモコンの取り回し方・リモコンポケットの取り付け方

アームレストにリモコンポケットを取り付けることができます。左右どちらでも取り付けることができます。

① アームレストを起こした状態でリモコンポケットをアームレスト裏側のマジックテープにしっかりと取り付けます。

② リモコンをリモコンポケットに差し込み、リモコンコードを下記のように取り回して使用してください。



リモコンコードについているマジックテープで固定します。

【ご使用前に】

【椅子の調節】

椅子の調節

椅子の座り方

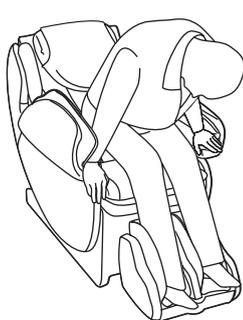
もみ玉は通常、背もたれの上部に左右に広がって引っ込んだ状態になっています（収納状態）。安全のため、もみ玉の位置を確認し、上記以外の場所にもみ玉がある場合はすぐに座らず主電源スイッチを入れて、もみ玉を収納状態に戻してから、ゆっくりと椅子の中央に座ってください。



●フットレストを上げたまま椅子に座らないでください。
→フットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。また、本体の転倒により、事故やケガの原因になります。
●ご使用前は背もたれを完全に起こし、体調に応じてリクライニング角度を調節し、はじめは弱い刺激でマッサージしてください。

椅子への乗り降りの際の注意点

椅子への乗り降りの際、アームレストの上に手を置いて支えないでください。故障の原因になります。アームレストの内側に手を置いて支えながら、乗り降りをおこなってください。



警告

●アームレストの上から強い衝撃をかけないでください。
→転倒による事故やケガ、故障の原因になります。
→ケガや故障の原因になります。

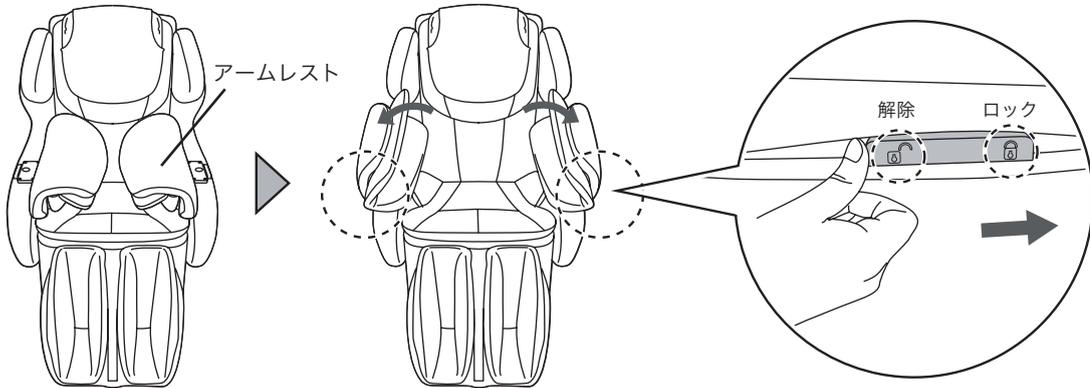
椅子の調節

アームレストの起こし方

次の手順でアームレストを起こしてください。

①倒れたアームレストを起こしてください。

②ストッパーをスライドさせ、ロックをかけてください。(左右両方おこなってください。安全のため、最後までスライドさせてください。)



注意

●ロックせずに使用すると、アームレストが不意に倒れるおそれがあります。
→故障やケガの原因になります。

アームレストの倒し方

起こし方の逆の手順で倒してください。

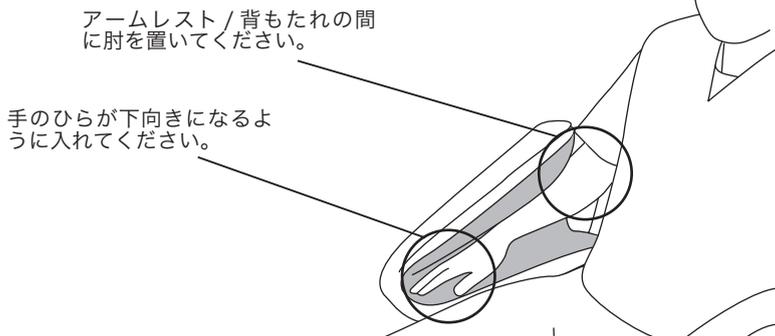


注意

●アームレストの起こし倒し時に、手や指を挟まないように注意してください。

アームレストの使い方

下の図のようにアームレストと背もたれの間には肘がくるように腕を置いてください。



注意

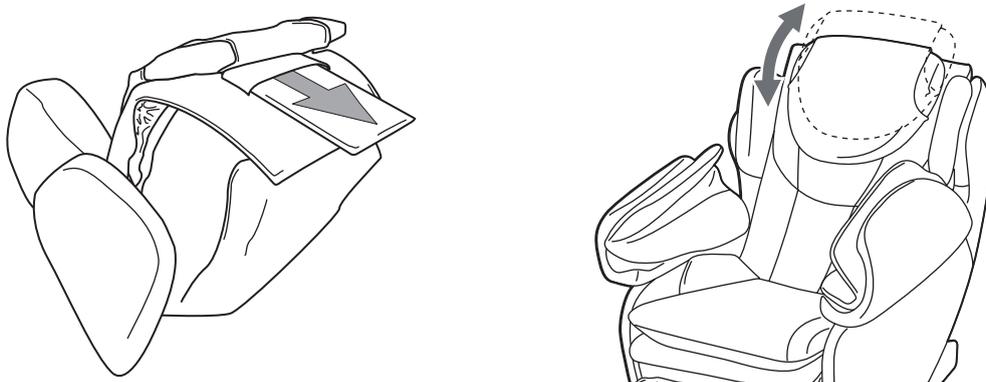
- 腕部以外には使用しないでください。
→ケガの原因になります。
- 腕部のマッサージ中にアームレストから腕が抜けた場合、無理に腕を入れないでください。
→無理に入れようとする、故障の原因になります。
- 肘をマッサージしないでください。また、手のひらが下向きになるようにマッサージしてください。
他の向きで腕を入れないでください。
→ケガの原因になります。

椅子の調節

枕（小） 取付け方と調整

枕（小）は同梱されています。裏側についているおもりでバランスをとるため、背パッドの上部に差し込んでください。

枕（小）は正しい位置に上下を調整してお使いください。



正しい枕の位置



枕のへこみ部分と後頭部があっていない。



枕のへこみ部分に後頭部を置きます。

●枕は正しい位置でご使用ください。位置によっては、自動指圧点検索がうまくいかない場合があります。



注意

枕（小）はおもりがついていますので投げたり、振り回したりしないでください。特に小さなお子様のいるご家庭では注意してください。→けがの原因になります。

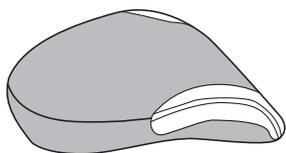
枕カバーの外し方

枕（小）についている枕カバーは以下の手順で外すことができます。

①タレを巻いて枕カバーの内側に入れてください。

②枕を折り曲げます。

③枕を横から抜きます。

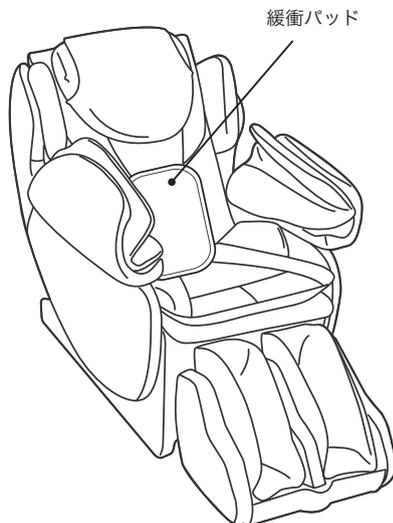


※無理にめくると枕カバーが破れることがありますので、ご注意ください。

※取付けるときは逆の手順で取付けてください。

緩衝パッドの使い方

マッサージが強いと感じられる場合は、付属の緩衝パッドを背パッドの上に置いてマッサージをおこなってください。

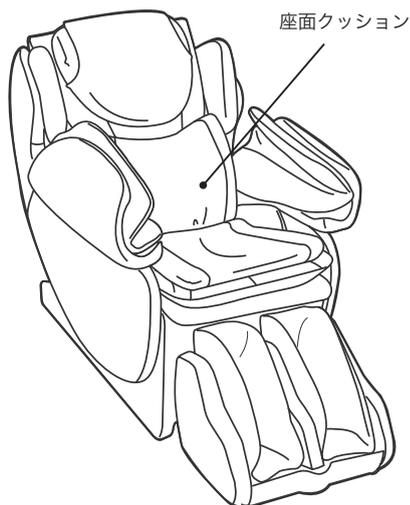


注意

- 緩衝パッドが丸まったり偏ったりしていないことを確認してください。
→故障やケガの原因になります。

座面クッションの使い方

マッサージ動作をおこなわない時は、付属品の座面クッションをお使いください。

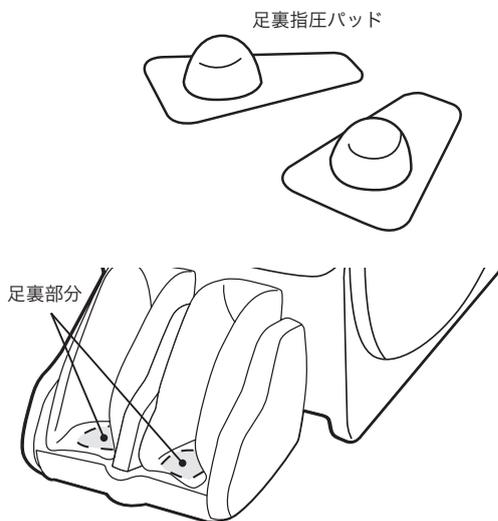


椅子の調節

足裏指圧パッドの使い方

付属の足裏指圧パッドを足裏部分のポケットに入れてご使用いただけます。お好みに応じて指圧パッドを選んでご使用ください。

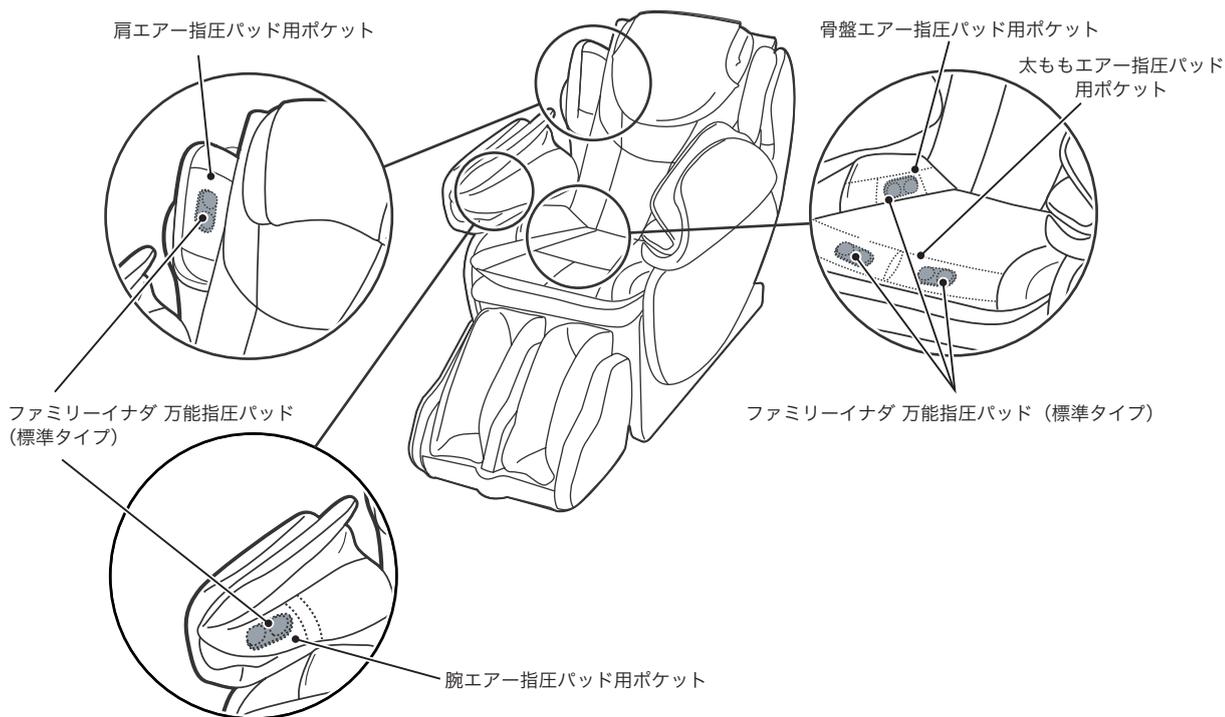
マッサージを弱くしてご使用になりたい方は足裏指圧パッドを取りはずしてご使用ください。



別売り指圧パッドの使い方

このマッサージチェアは、指圧パッド（別売）を取り付けて使用することが出来ます。

※ケガ等の原因になりますので、正規品以外のものを指定外の場所に取り付けて使用しないでください。



リクライニングの使い方

■背もたれを起こす場合

リクライニングボタンの上側のボタンを押すことで背もたれを起こすことができます。

■背もたれを倒す場合

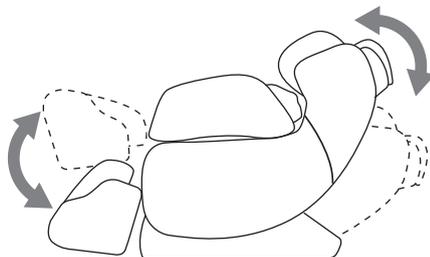
リクライニングボタンの下側のボタンを押すことで背もたれを倒すことができます。

リクライニング



リクライニングの可動範囲

リクライニングは背もたれとフットレストが連動して上下動作します。



長押し機能

ボタンをおよそ2秒間長押しするとリクライニングの起こす（倒す）の動作を自動※でおこないます。

途中で止める時は再度ボタンを押してください。

※背もたれ、フットレストは最大まで動作後、停止します。



警告

●背もたれを倒すときは、必ず周囲に人（特にお子様）やペットがいないことを確認してください。また、背もたれの後ろに体や物をはさまないようにしてください。

フットレストの使い方

上下の調節

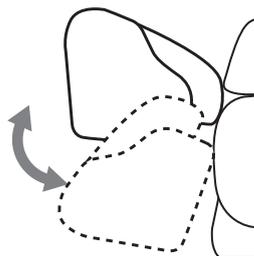
■フットレストを上げる場合

フットレストボタンの上側のボタンを押すことでフットレストを上げることができます。

■フットレストを下げる場合

フットレストボタンの下側のボタンを押すことでフットレストを下げるすることができます。

フットレスト



長押し機能

ボタンをおよそ2秒間長押しするとフットレストの上昇（下降）動作を自動でおこないます。

途中で止める時は再度ボタンを押してください。

椅子の調節

フットレストの伸縮

椅子に座り、フットレストを一定の高さまで上げると自然に伸縮します。



【椅子の調節】

 警告	<ul style="list-style-type: none">●フットレストを下げるときは、必ず周囲に人(特にお子様)やペットがいないことを確認してください。また、フットレストの下に体や物をはさまないようにしてください。●フットレストを手で持ち上げた状態で急にはなさないでください。
 注意	<ul style="list-style-type: none">●脚部以外には使用しないでください。

ヒーターの使い方

■ボタンを押してON/OFFを切りかえることができます。

ヒーターボタンを押すとランプが点灯し、手元および座面ヒーターが入ります。

(約15分で停止)

※ただし、コース途中でヒーターボタンを押すとヒーターはコース終了と同時に停止します。



●ボタンを押したときにランプが点灯せず、「プブ」と警告音が鳴った場合、ヒーターは使用できません。

『修理等に関するお問い合わせ窓口』(裏表紙に記載)にご相談ください。

【使い終わったら】

使い終わったら

周囲に注意しながら、背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下げましょう！
本体左後部の主電源スイッチを切りましょう！

注意

- 使用後は必ず主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
→お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。
- 使用後は、必ず背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろしてください。
- 使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- コード類にひっかかって転倒しないようにしてください。

コースの種類と特長

自動コース

あらかじめ設定されたメニューにより、目的・用途に応じたコースが簡単に選べます。

メディカルコース

筋肉の疲労回復を目的としたコースです。

全身疲労回復コース

首から脚まで全身をマッサージするコースで、全体的に身体が疲れている人におすすめです。

ストレス解消コース

交感神経と副交感神経の活性度レベルに着目した、筑波技術短期大学名誉教授 西條一止氏監修のコースです。

学習力アップコース

軽いマッサージと若年層(中学生以上)に有効な指圧点の刺激で、集中力の向上を目的としたコースです。

姿勢調整コース

姿勢の要となる背骨とその両脇にある、多裂筋をもみほぐし、不良姿勢からくる首、肩、腰のコリをやわらげる、早稲田大学教授 金岡恒治氏監修のコースです。

ストレッチコース

腰を左右にひねったり、全身を反るなど、リクライニング動作をマッサージ動作の連動により全身をのばす、早稲田大学教授 金岡恒治氏監修のコースです。

首・肩コース

首のつけ根や首筋、肩上部、肩引を集中的にマッサージします。

お好みコース

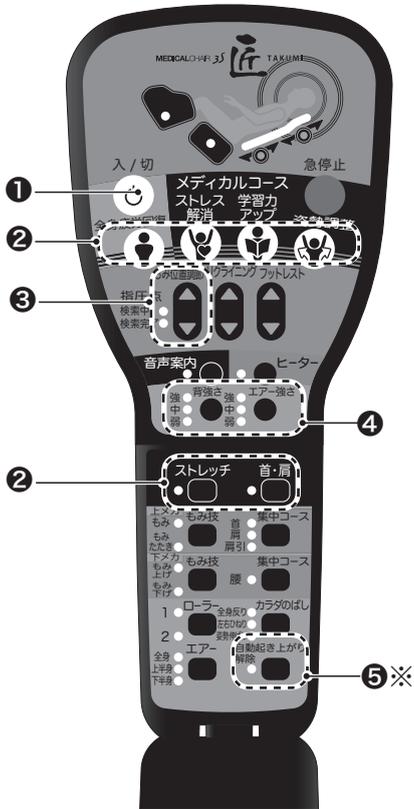
お好みの機能を組み合わせることができます。また、速さや強さ、上下調節など、マッサージ動作の調節もおこなえます。

自動コース

自動コースでのマッサージ

- 疲労の回復、改善などを目的とした6種類のコースを用意しています。
- 各コースボタンで目的に合わせてコースを選ぶことにより、あらかじめ設定されたメニューにもとづいてマッサージをおこないます。

操作方法



① 「入/切」ボタンを押す。
5分間入力がなければ自動的に電源が切れて、オレンジ色のランプが点灯します。

② お好きなコースのボタンを押します。
メディカルコースからお好みのコースをお選びください。
リクライニングが少しの間動きます。

③ 肩位置調節ができます。
指圧点の検索中ランプが点灯し、指圧点の検索をおこないます。
指圧点検索後、検索中ランプが点滅します。点滅している間、肩の位置を調節できます。調節しなくてもよい場合はそのままにしておきます。



【お願い】
深く椅子に腰かけ、楽な姿勢で枕に頭を置いてください。体が浮いていると正確に指圧点を検索できません。

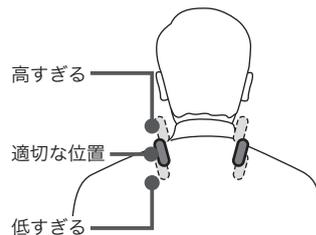
④ コースが始まります。
指圧点の検索が完了すると、検索完了のランプが点灯し、コースが始まります。コース動作中はメカの強さ調節やエアーの強さ調節、エアー動作の解除ができます。



肩位置の調節

肩位置が合っていないときはもみ位置調節ボタンで、肩位置を調節してください。

	▲	押している間もみ玉が上に動き続けます。
	▼	押している間もみ玉が下に動き続けます。



メカの強さ調節

	<p>メカの強さを3段階に調節をおこなうことができます。 ボタンを押すごとに弱⇒中⇒強と順に切りかえることができます。 (コース開始時は中に設定されています。)</p>
--	--

⚠️注意

- 肩位置が高すぎる場合は後頭部にあたらないように調節してください。
→ケガのおそれがあります。
- 体調に合わせて強さを調節してください。
→強い刺激のまま使用を続けるとケガのおそれがあります。

自動コース

エアーマッサージの強さ調節と解除	
	<p>エアーマッサージの強さ調節をおこなうことができます。 エアースタートボタンを押すごとに弱⇒中⇒強の順に切りかえることができます。 (コース開始時は中に設定されています。)</p>
	<p>エアーマッサージの動作を選択できます。 ボタンを押すごとに全身⇒上半身⇒下半身⇒切の順に切りかえることができます。</p>
	<p>全身エアーマッサージをおこないます。 コース中の全身エアーマッサージの動作の設定をおこないます。</p>
	<p>上半身エアーマッサージをおこないます。 コース中の上半身エアーマッサージの動作の設定をおこないます。</p>
	<p>下半身エアーマッサージをおこないます。 コース中の下半身エアーマッサージの動作の設定をおこないます。</p>

⑤ コースが終了します。

リクライニングが自動で起き上がり、もみ玉が収納位置まで戻ります。その後リモコンの電源が切れますが、リクライニング、フットレストの上下調節はご使用になれます。

※自動起き上がり解除



コース終了後に背もたれが自動で起き上がる動作を解除することができます。解除中はランプが点灯します。再度ボタンを押すことで解除が解かれ、終了時に背もたれが起き上がります。

コース変更

コース終了まで待つことなく、動作中に他のコースに切りかえられます。ただし、コースの途中でも、30分経つとマッサージは一度終了するようになっています。

自動コース→自動コース

自動コース実行中に他の自動コースボタンを押すと、もみ玉が一度検出した肩位置に戻り、肩位置の再確認をおこなってから開始します。肩位置再確認中は、肩の位置を調節できます。

自動コース→自由選択コース

自動コース実行中にリモコンの扉を開けて自由選択コースのボタンを押すと、押した時点で自動コースは中断し、選択した動作が開始します。肩位置検出する動作を選択した場合は、肩位置の再確認をおこなってから開始します。

(エアーマッサージを選択する場合、もみやもみたたきなどの動作を先に選択するか、[入/切]ボタンを押して、自動コースを終了してから選択してください。)

コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に[入/切]ボタンを押してください。もみ玉が収納状態に戻った後、停止します。**緊急時**や動作中に**異常を感じたとき**は、[急停止]ボタンを押してください。その場で動作が停止します。安全確認後、[入/切]ボタンを押してください。もみ玉が収納状態に戻った後、停止します。動作停止後、[リクライニング]ボタンでリクライニングを起こしてください。



注意

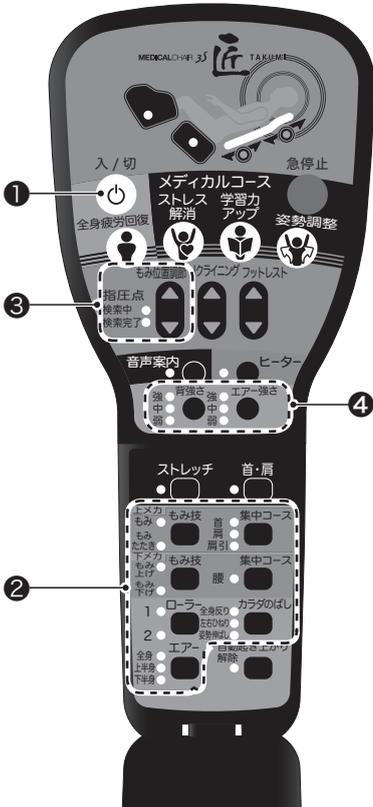
- マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止し『製品に関するお問い合わせ窓口』(裏表紙に記載)にご相談ください。
→強い刺激のまま使用を続けるとケガのおそれがあります。
- もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れしないでください。
- また、髪飾り、ネックレス、腕時計、プレスレット、指輪などのかたい物をつけて使用しないでください。
- 腕部のマッサージ中にアームレストから腕が抜けた場合、無理に腕を入れしないでください。
- 脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れしないでください。
- マッサージの使用は1回30分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。
→長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。
1日当たりのマッサージは通算して30分程度を目安にしてください。

お好みコース

お好みコースでのマッサージ

お好みのマッサージメニューを選択できます。また、それぞれのマッサージを組み合わせることができます。(組み合わせについてはP.23をご覧ください。)

操作方法



① 「入/切」ボタンを押す。

5分間入力がない場合は自動的に電源が切れて、オレンジ色のランプが点灯します。

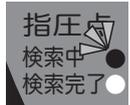
② お好きなマッサージのボタンを押します。

基本動作、ローラー、特殊動作、エアーマッサージの中からお好みの動作を組み合わせてください。

③ 肩位置調節ができます。

指圧点検索を含む動作をお選びの際は検索中のランプが点灯し、指圧点の検索をおこないます。指圧点検索後、検索中のランプが点滅します。

点滅している間、肩の位置を調節できます。調節しなくてもよい場合はそのまましておきます。



④ コースが始まります。

指圧点の検索が完了すると、検索完了のランプが点灯し、コースが始まります。

コース動作中でも基本動作の変更、メカの強さ調節、エアーの強さの調節や解除ができます。



⑤ コースが終了します。

もみ玉が収納位置まで戻ります。その後リモコンの電源が切れますが、リクライニング、フットレストの上下調節はご使用になれます。

もみ玉の位置の調節

もみ玉の位置の調節		
	もみ技を選択している時 マッサージしたい位置にもみ玉の位置を調節できます。	▲ 押している間、もみ玉が上に動き続けます。
		▼ 押している間、もみ玉が下に動き続けます。
	ローラーを選択している時 上昇と下降が切りかわります。	▲ 下降中に押すと上昇に切りかわります。
		▼ 上昇中に押すと下降に切りかわります。

- もみ玉の位置が最上部(最下部)もしくは指圧点検索した肩位置にあるときに、さらに上昇(下降)を選択すると「ププ」と警告音が鳴ります。
- 一度も基本動作やローラーを選択していない場合はもみ玉位置調節ボタンを押しても動作しません。

お好みコース

メカの強さ調節

	メカの強さを3段階に調節をおこなうことができます。 ボタンを押すごとに弱⇒中⇒強と順に切りかえることができます。 (コース開始時は中に設定されています。)
---	---

エアーマッサージの強さ調節

	エアーマッサージの強さ調節をおこなうことができます。 エアークラス調節ボタンを押すごとに弱⇒中⇒強の順に切りかえることができます。 (コース開始時は中に設定されています。)
---	--

コース変更

お好みコース→自動コース

お好みコース中に他の自動コースボタンを押すと、自動コースに切りかえられます。ただし、コースの途中で30分経つとマッサージは一度終了するようになっています。

コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に[入/切]ボタンを押してください。収納動作をおこなった後で停止します。

緊急時や動作中に**異常を感じたとき**は、[急停止]ボタンを押してください。その場で動作が停止します。安全確認後、[入/切]ボタンを押してください。収納動作をおこなった後で停止します。

 注意	<ul style="list-style-type: none">●マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止し『製品に関するお問い合わせ窓口』(裏表紙に記載)にご相談ください。 →強い刺激のまま使用を続けるとケガのおそれがあります。●もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れないでください。 また、髪飾り、ネックレス、腕時計、プレスレット、指輪などのかたい物をつけて使用しないでください。●腕部のマッサージ中にアームレストから腕が抜けた場合、無理に腕を入れないでください。●脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。●マッサージの使用は1回15分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。 →長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。 1日当たりのマッサージは通算して30分程度を目安にしてください。
--	--

各ボタンの動作と組み合わせ

①②または③と④をお好みに合わせて組み合わせることができます。

①	[上メカ] 首、肩を中心に背中の中あたりまでをマッサージします。									
	もみ技									
	ボタンを押すごとに、もみ⇒もみたたき⇒切に切りかわります。									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>動作</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>もみ</td> <td>もみ動作をおこないます。</td> </tr> <tr> <td>もみたたき</td> <td>もみとたたきを同時におこないます。</td> </tr> </tbody> </table>	動作	内容	もみ	もみ動作をおこないます。	もみたたき	もみとたたきを同時におこないます。		
	動作	内容								
	もみ	もみ動作をおこないます。								
	もみたたき	もみとたたきを同時におこないます。								
	集中コース									
	ボタンを押すごとに、首⇒肩⇒肩引⇒切に切りかわります。									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>動作</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>首</td> <td>首まわりの疲れをほぐすため、天柱～大桴をもみほぐします。</td> </tr> <tr> <td>肩</td> <td>肩井を中心にもみ動作などで僧帽筋をほぐします。</td> </tr> <tr> <td>肩引</td> <td>肩甲骨まわりに沿って肩中兪～隔兪を指圧していきます。</td> </tr> </tbody> </table>	動作	内容	首	首まわりの疲れをほぐすため、天柱～大桴をもみほぐします。	肩	肩井を中心にもみ動作などで僧帽筋をほぐします。	肩引	肩甲骨まわりに沿って肩中兪～隔兪を指圧していきます。
動作	内容									
首	首まわりの疲れをほぐすため、天柱～大桴をもみほぐします。									
肩	肩井を中心にもみ動作などで僧帽筋をほぐします。									
肩引	肩甲骨まわりに沿って肩中兪～隔兪を指圧していきます。									
[下メカ] 腰まわりを中心に背中から臀部までをマッサージします。										
もみ技										
ボタンを押すごとに、もみ上げ⇒もみ下げ⇒切に切りかわります。										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>動作</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>もみ上げ</td> <td>筋肉をつかむようにもみます。</td> </tr> <tr> <td>もみ下げ</td> <td>筋肉を押し広げる様にもみます。</td> </tr> </tbody> </table>	動作	内容	もみ上げ	筋肉をつかむようにもみます。	もみ下げ	筋肉を押し広げる様にもみます。			
動作	内容									
もみ上げ	筋肉をつかむようにもみます。									
もみ下げ	筋肉を押し広げる様にもみます。									
集中コース										
ボタンを押すごとに、腰⇒切に切りかわります。										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>動作</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>腰</td> <td>腰まわりを胃兪～大腸兪にかけてもみほぐします。</td> </tr> </tbody> </table>	動作	内容	腰	腰まわりを胃兪～大腸兪にかけてもみほぐします。					
動作	内容									
腰	腰まわりを胃兪～大腸兪にかけてもみほぐします。									
②	カラダのばし									
	ボタンを押すごとに、全身反り⇒左右ひねり⇒姿勢伸ばし⇒切に切りかわります。									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>動作</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全身反り</td> <td>肩のエアーとリクライニング動作で全身を反らします。</td> </tr> <tr> <td>左右ひねり</td> <td>左右の全部のエアーがそれぞれふくらみ腰周辺をひねります。</td> </tr> <tr> <td>姿勢伸ばし</td> <td>肩のエアーと背中の中あたりで胸を反らし伸ばします。</td> </tr> </tbody> </table>	動作	内容	全身反り	肩のエアーとリクライニング動作で全身を反らします。	左右ひねり	左右の全部のエアーがそれぞれふくらみ腰周辺をひねります。	姿勢伸ばし	肩のエアーと背中の中あたりで胸を反らし伸ばします。
	動作	内容								
	全身反り	肩のエアーとリクライニング動作で全身を反らします。								
左右ひねり	左右の全部のエアーがそれぞれふくらみ腰周辺をひねります。									
姿勢伸ばし	肩のエアーと背中の中あたりで胸を反らし伸ばします。									
[ローラー]										
ボタンを押すごとに1⇒2⇒切に切りかわります。										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>動作</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ローラー</td> <td>1</td> <td>2つのメカが同じ向きへ動くことで背すじ全体を伸ばしていきます。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2つのメカがそれぞれ逆の向きへ動くことで背すじ全体を伸ばしていきます。</td> </tr> </tbody> </table>	動作	内容	ローラー	1	2つのメカが同じ向きへ動くことで背すじ全体を伸ばしていきます。	2	2つのメカがそれぞれ逆の向きへ動くことで背すじ全体を伸ばしていきます。		
動作	内容									
ローラー	1	2つのメカが同じ向きへ動くことで背すじ全体を伸ばしていきます。								
	2	2つのメカがそれぞれ逆の向きへ動くことで背すじ全体を伸ばしていきます。								
④	エアー									
	ボタンを押すごとに、全身⇒上半身⇒下半身⇒切に切りかわります。									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>動作</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全身</td> <td>全身のエアーマッサージをおこないます。</td> </tr> <tr> <td>上半身</td> <td>肩と腕のエアーマッサージをおこないます。</td> </tr> <tr> <td>下半身</td> <td>臀部～足先までのエアーマッサージをおこないます。</td> </tr> </tbody> </table>	動作	内容	全身	全身のエアーマッサージをおこないます。	上半身	肩と腕のエアーマッサージをおこないます。	下半身	臀部～足先までのエアーマッサージをおこないます。
	動作	内容								
	全身	全身のエアーマッサージをおこないます。								
上半身	肩と腕のエアーマッサージをおこないます。									
下半身	臀部～足先までのエアーマッサージをおこないます。									

Q&A

Q ホットカーペットの上に椅子を置いてもいいですか？

A 火災のおそれがありますのでホットカーペットの上に置くのはおやめください。

椅子は重量物ですのでホットカーペットの発熱体を痛め、そこから発火するおそれがあります。

Q フローリングや床暖房の上に設置しても大丈夫ですか？

A 設置しても大丈夫です。

ただし、床を傷つけることがあるかもしれませんので、カーペットなどを敷き、その上に椅子を設置することをおすすめします。(畳等も同様です)

Q 誤って水をかけてしまった。どうすればいいですか？

A 感電のおそれがあります。ただちに使用を中止し、次の内容に従ってください。

- 本体左後部の主電源スイッチを切ってください。
- 電源プラグをコンセントから抜く。

以上のことをおこなった上、お買い上げの販売店またはお近くのサービスセンターにご相談ください。

Q マッサージをより強くするにはどうすればいいですか？

A 次のことをおこなってみてください。

- 深く腰かけ背もたれに体重がかかるように座る。
- 背もたれを倒す。
- 背パッド上の緩衝パッドを取る。
- 枕(大)、枕(小)をはずす。

以上の方法でより強くマッサージをおこなうことができます。

Q マッサージをより弱くするにはどうすればいいですか？

A 次のことをおこなってみてください。

- 背もたれを起こす。
- 背パッド上に緩衝パッドを置く。
- 枕(大)、枕(小)をつける。

以上の方法でより弱くマッサージをおこなうことができます。

Q 体重が重くても大丈夫ですか？

A 体重100kgまでの方のご使用を推奨しております。

Q 身長が150cm未満の人や180cm以上の人でも使えますか？

A お使いいただけます。

指圧点検索の際に肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。

- 身長の高い人…リクライニングを起こす
- 身長の高い人…リクライニングを倒す
- 指圧点検索後に肩の位置を調節する。

Q コースが終了したときに起き上がるリクライニングを止めることができますか？

A 止めることができます。

「自動起き上がり解除ボタン」を押すことでコース終了時の自動起き上がり動作をおこなわないようにすることができます。

Q 1ヶ月の電気代はいくらですか？

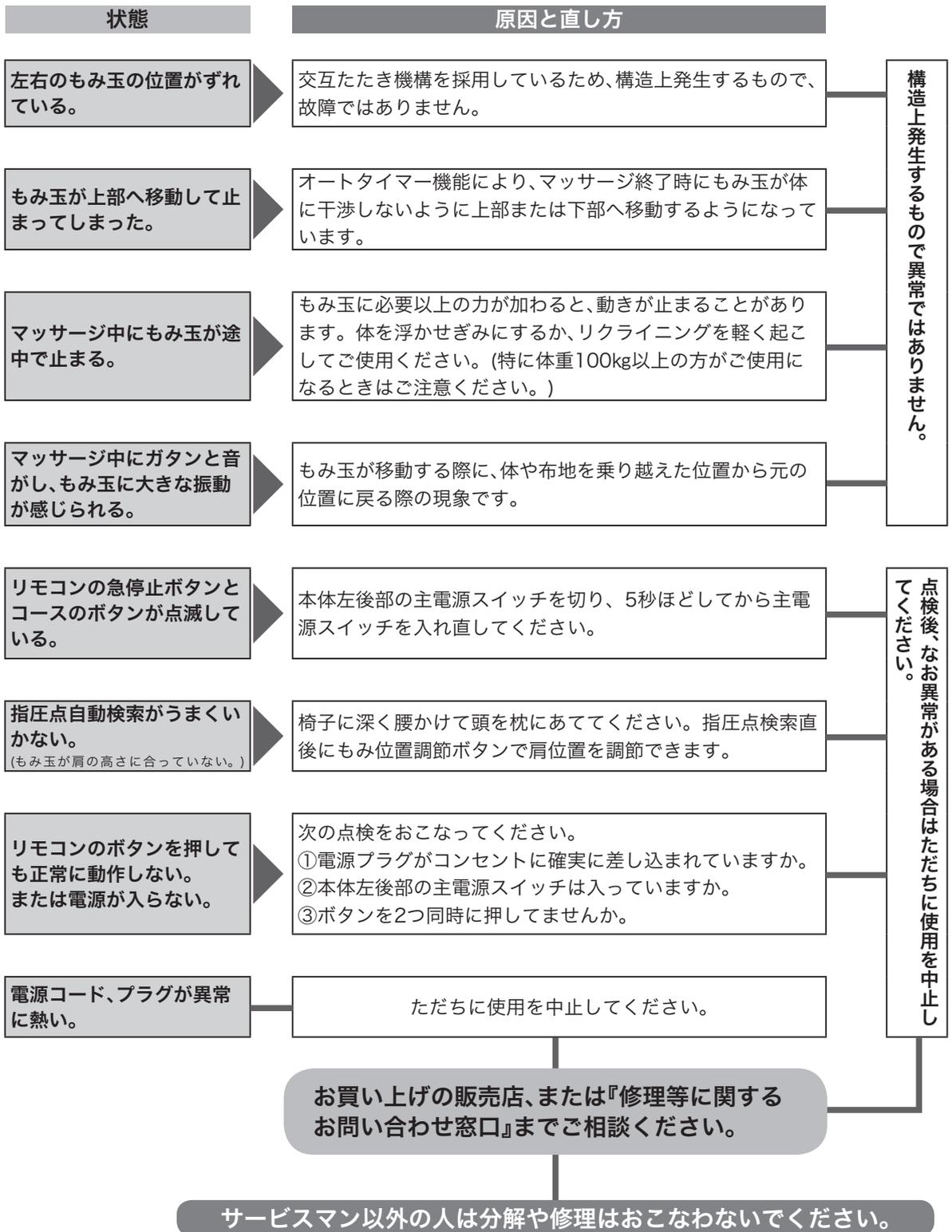
A 1日15分、毎日ご使用いただいた場合、1ヶ月で約30円です。

27円/kwで計算した場合。ご契約地域や条件により変動する場合がございます。

(2014年12月現在 当社調べ)

故障かな？と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお近くの『修理等に関するお問い合わせ窓口』（裏表紙に記載）までご相談ください。



【故障かな？と思ったら】

故障かな？と思ったら

動作時の音

構造上やむを得ず発生するもので、性能などに影響はありません。

動作中は下記のような作動音がします。

たたきを伴う動作時の音	ゴトゴト音 カタカタ音
もみ動作時のもみ玉と布のすれる音	キュッキュツ音 ギューギュー音
もみ玉の昇降、もみ動作時の音	ウィーン音 ゴロゴロ音 コトツ音
エアーマッサージ中の音	コツコツ音
エアープンプの音	ブーン音
エア어의排気音	シュー音
リクライニング昇降時の音	ウィーン音

※上記の音について、性能等に影響はありません。

【故障かな？と思ったら】

安全のために商品の点検を

【安全のために商品の点検を】

長期ご使用の場合は商品の点検を

こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても、動作しないときがある。
- 電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- コゲくさいにおいがしたり、動作中に異常な音や振動がする。
- 自動的にタイマーが切れないときがある。
- その他の異常や故障がある。

左記のような症状があれば、故障や事故の防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買い上げの販売店または、『修理等に関するお問い合わせ窓口』に点検をご依頼ください。

愛情点検



安全にお使いいただくために

本体布地（もみ布）は消耗品であり、耐用年数は3年です（使用条件：1日15分コースを2回、毎日使用した場合）。安全にお使いいただくために、お買い上げ後、耐用年数が過ぎる前にお買い上げの販売店、または『修理等に関するお問い合わせ窓口』に定期点検をご依頼ください。

※ただし使用条件が上記と異なる場合には、耐用年数が変わります。

※お買い上げ後5年ほど経ちましたら、安全のために椅子全体の点検をおすすめします。

点検・修理に要する費用につきましては、お買い上げの販売店、または『修理等に関するお問い合わせ窓口』にご相談ください。

保管とお手入れの仕方

保管の仕方

- 汚れやホコリをとった後、湿気の少ない場所に保管してください。
- ご使用にならない時は、カバーなどをかけ、ホコリがつかないようにしてください。
- ペットがコードをかむこと等を防止するため、保管中も本機の周辺にペットを近づけないようにしてください。



●直射日光が当たる場所や、ストーブの近くなど直接高温になる場所には設置しないでください。

お手入れの仕方



●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

【背パッド・各カバーのお手入れ】

汚れがついたときは、少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取ってください。



●ビニールや室内の壁紙等に長時間接触させると、変色の原因となります。

【リモコンのお手入れ】

リモコンについた汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

- 絶対にぬれたタオルなどで拭かないでください。→故障の原因になります。

【その他のプラスチックのお手入れ】

少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

- アルコール、その他の溶剤やみがき粉などのお手入れは傷、変色、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

適しているもの	適していないもの
 <p>水 ぬるま湯 中性洗剤</p>	 <p>シンナー アルコール その他溶剤 みがき粉</p>

アフターサービスについて

1.保証書について

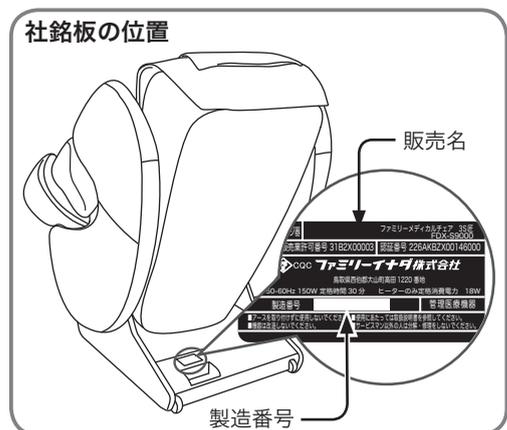
この製品の保証書は取扱説明書についております。保証書はお買い上げの販売店にて「販売店・購入日」などの所定事項を記入してお渡ししていますので、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。(修理の際、必要となります。)保証期間は、お買い上げ日より1年間です。ただし、この製品は日本国内専用ですので、日本国外でご使用になられた場合は、保証期間中でも保証書は無効となります。また、一般家庭以外(業務用など)でご使用の場合は、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。

2.修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に、25～26ページの「故障かな?と思ったら」をよくお読みください。点検後、まだ異常がありましたらお買い上げの販売店へ次のことをご連絡の上、ご依頼ください。

- 1) お名前・ご住所・お電話番号
- 2) 販売名…この取扱説明書の29ページの仕様欄、または、本体左後部に貼ってある社銘板をご覧ください。
- 3) 製造番号…本体左後部に貼ってある社銘板をご覧ください。
- 4) お買い上げ日
- 5) 故障の状態(できるだけ詳しくお知らせください。)

例)リモコンのボタンが右図のように点滅している場合は、点滅しているコースの名称をお知らせください。



● 保証期間中は

修理の際、保証書をご提示ください。保証期間中でも有償になることがありますので、保証書をよくお読みください。

● 保証期間が過ぎている場合は

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって製品機能が維持できる場合は、ご希望により有償で修理させていただきます。

● 補修用性能部品の最低保有期間

弊社はこの電気マッサージ器の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しております。(ただし、縫製部品は除きます。)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 日本国外でご使用になられた場合、修理をお断りする場合があります。

● アフターサービスについてご不明な点は

お買い上げの販売店、または『修理等に関するお問い合わせ窓口』(裏表紙に記載)にお問い合わせください。

● 販売店にご依頼にできない場合は

『修理等に関するお問い合わせ窓口』(裏表紙に記載)にご連絡ください。

仕様

販売名	ファミリーメディカルチェア 3S 匠 FDX-S9000	
使用電源	AC100V	
定格消費電力	150W (ヒーター使用時) ヒーターのみの定格消費電力 18W	
定格周波数	50-60Hz	
定格時間	30分	
電撃に対する保護の形式	クラス0 I 機器	
上半身	もみ速さ	最小約 5 回 / 分、最大約 20 回 / 分
	たたき速さ	最小約 220 回 / 分、最大約 450 回 / 分
	上下移動速さ	最小約 3.2cm / 秒 最大約 4.0cm / 秒
	マッサージ範囲	約 74cm (部分ローラーのとき約 15cm の範囲で自動反復)
自動コース	メディカルコース : 6 種類	
お好みコース	14 種類 (一部自動指圧点検索機能付き)	
エア圧力	約 30kPa	
オートタイマー	約 15 分 (自動コース時は異なります)	
フットレスト調節範囲	約 27cm	
リクライニング角度	水平面に対して約 115° ~ 約 160° 無段階 (電動リクライニング)	
本体の寸法	幅約 81cm × 奥行約 132 (185) cm × 高さ約 106 (81) cm 奥行・高さの () 内の数字は最大リクライニングおよびフットレスト水平時	
重量	約 82kg	
外装布地	合成皮革	
付属品	AC コード・緩衝パッド・足裏指圧パッド (2 個)・リモコンポケット・座面クッション・枕 (小)	
包装	1 梱包 / 1 台	
類別	機械器具 (77) バイプレーター	
一般的名称	家庭用電気マッサージ器 (JMDN コード 34662000) 管理医療機器	
医療機器製造販売業許可番号	31B2X00003	
医療機器認証番号	226AKBZX00146000	
製造販売元	ファミリーイナダ株式会社 鳥取県西伯郡大山町高田 1220 番地	
製造元	ファミリーイナダ株式会社	

〈キリトリ線〉

保証規定

- 保証期間内に万一発生した故障については修理料金を無償といたします。
 - ・修理をご依頼になる場合は、お買い上げの販売店にお申し付けください。
 - ・お買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、『修理等に関するお問い合わせ窓口』(0120-772-294)にご連絡ください。
 - ・ご購入の場合やご贈答品等で本保証書に記入のお買い上げ店で無償修理をお受けになれない場合には、『修理等に関するお問い合わせ窓口』(0120-772-294)にご相談ください。
 - ・この商品は、出張修理させていただきますので、修理に際し、本書をご提示ください。
- 保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
 - (1) お取扱いが適当でないために生じた故障・損傷の場合
 - (2) 火災・天災・異常電圧等による故障・損傷の場合
 - (3) 機器を改造や修理された場合
 - (4) 取扱説明書に記載の使用方法、および注意に反するお取り扱いによって発生した故障・損傷の場合
 - (5) 本保証書を提示されない場合
 - (6) 本保証書のお買い上げ店名、およびお買い上げ年月日の未記入あるいは字句を訂正された場合
 - (7) 一般家庭以外(業務用等)でご使用されていた場合
- 本保証書は日本国内において有効です。
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書を参照ください。
- 本保証書の記載内容については『修理等に関するお問い合わせ窓口』(取扱説明書に記載)にご相談ください。

修理メモ

※This warranty is valid only in Japan

〒532-0004
大阪市淀川区西宮原二丁目1番3号
ファミリーイナダ株式会社
電話 06-4807-9111 (代)

製品に関するお問い合わせ窓口
0120-129-011

修理等に関するお問い合わせ窓口
0120-772-294

土・日・祝を除く平日9:00～17:00

一般社団法人 日本ホームヘルス機器協会正会員
健康空間を創造する

 **ファミリーチャイア株式会社**

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目1-3(ソール新大阪2114階)

<http://www.family-chair.co.jp>

2015年3月(第3版) 778807302

2015年2月(第2版)

〈キリトリ線〉

ファミリーチャイア マッサージ器保証書

品番	FDX-S9000	製造番号	
お客様	お名前 様		
	ご住所 □□□□-□□□□		
お買い上げ店名 住所・電話番号			電話 ()
お買い上げ日	保証期間	1年間	
	保証対象	本機	

- 正常なご使用状態(取扱説明書に記載)で万一発生した故障については、お買い上げ日から上記の期間、裏面の保証規定により、その故障の修理料金を無償といたします。
- 本保証書は、本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って本保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 製造番号は、取扱説明書をご参考にしていただき、かならずご記入ください。
- お買い上げ時の領収書またはお買い上げ証明書は、本書にかならず貼り付け、大切に保管してください。